

## ツバメ号とアマゾン号 上・下 (ランサム・サーガ 1)

シリーズ12さつ

アーサー・ランサム<sup>さく</sup> / 作 神宮輝夫<sup>じんぐうてるお</sup> / 訳 岩波書店 340p

ISBN : 上978-4-00-114170-2 下 978-4-00-114171-9



ウォーカー家の4人きょうだい、ジョン、スーザン、ティティ、ロジャは夏休みに無人島<sup>す</sup>で過ごすことになった。4人はツバメ号と名付けたヨットで出発し、子どもたちだけで泳いだり、釣り<sup>つ</sup>をしたりして楽しんでた。ところが、ある日二人の海賊少女<sup>ふたり かいぞく</sup>が乗ったアマゾン号に戦いをいどまれる。

## つるによぼう

やがわすみこ<sup>さいわ</sup> / 再話 赤羽末吉<sup>あかばすえきち</sup> / 画

福音館書店 32p ISBN : 978-4-8340-0757-2



雪深い山里で、よ平は傷つ<sup>へい きず</sup>いた一羽の鶴<sup>いちわ つる</sup>を助けた。その晩、美しい娘<sup>むすめ</sup>がよ平の家<sup>いへ</sup>にやってくると、娘はよ平の女房<sup>にようぼう</sup>となり、貧しい生活<sup>まず</sup>を楽にするため、はたを織<sup>お</sup>った。「わたしの織<sup>お</sup>っているうちは、けしてのぞき見<sup>のぞき</sup>なさいませんように」女房<sup>おんな</sup>がどのように美しい織物<sup>おりもの</sup>を仕上げているのか気になり、よ平はつい障子<sup>しょうじ</sup>に手をかけた。

## どきん

たにかわしゅんたろう<sup>さく</sup> / 作 和田誠<sup>わだまこと</sup> / 絵

理論社 142p ISBN : 978-4-652-03808-6



「さわってみようかなあ／つるつる／おしてみようかなあ／ゆらゆら」(「どきん」より)。声に出して何度も読みたくなることばあそびの詩や、心の中でじっくり味わいたい詩など、53編の詩<sup>へん</sup>が収め<sup>おさ</sup>られている。今日はどの詩の気分だろう。本を開いて読んでみよう。